

学生支援環境を利用している割合は2割弱

大学の学生支援の利用状況は、「クラス担任や指導教員との定期的な個人面談」が19.2%（「よく利用する」+「時々利用する」の%）でもっとも高いが、他の項目もあまり変わりはなく1割台である。次に、図26は大学の規模（学部数）別に「（該当する支援環境が）ない」の値に違いのみられた項目をとりあげたものである。小規模大学ほど「学習方法（レポートの書き方など）を学ぶための課外講座」や上級生などの学生を活用したサポート等の支援環境が整っていない。



あなたは、次のような学生に対する支援環境をどの程度利用していますか。それぞれについて、あてはまるもの1つをお選びください。

図25 学生支援環境の利用状況（全体）

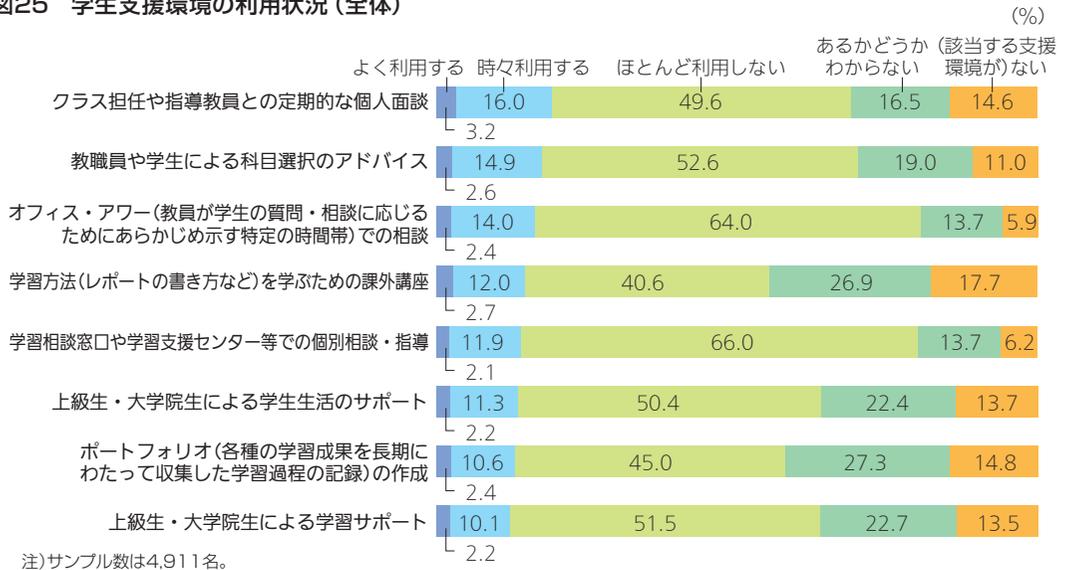


図26 学生支援環境の利用状況（3項目・大学規模別）

